

## 十戒シリーズ：第一戒

“私のほかに、ほかの神々があってはならない”

### 「神様だけを知る」

出エジプト記 20:1～3

2017.02.19 HKJCF

## 概観

十戒の第一戒を通して、神様の唯一性と絶対性を学び、神様のご性質を知ることにより、神様に対する理解と信頼を深めていきたい。

### アウトライン

1. 交わりの神：「私は、あなたをエジプトの国」
2. 恵みの神：「奴隷の家から連れ出した」
3. 契約を結ぶ神：「あなたの神、主である」
4. ねたむ神：「ほかの神々があってはならない」

#### 1. 交わりの神：「私は、あなたをエジプトの国」

- 1) 祈りを聞かれるお方：イスラエルの民の祈りと叫びに応じて、エジプトから救出された。
- 2) 神様が仰せられた：創造主の言葉。その権威や重要性を知る必要がある。
- 3) 交わりの本質：神の形に似せて、霊的な存在として造られて、三位一体の神のように交わることが目標（創世記 2:7）。
- 4) 私とあなた：一対一の関係を重んじる神。信仰を通して築く関係で、抽象的ではない。関係が大事で、律法より先行している。

#### 2. 恵みの神：「奴隷の家から連れ出した」

- 1) 奴隷制度からの解放：支配から恵みへ変わる。恵みが先行している。本当の自由の意味を理解する必要がある。
- 2) 一神教の倫理：多神教（エジプト）→単一神教（カナン）→一神教。神様に対する何かをするのではなく、愛の関係を築くこと。
- 3) 自由な社会：十戒は自由な社会への道。束縛ではなく、恵みと祝福のガイドライン。
- 4) 恵みによって守る：律法と恵みは対立しない。恵みに対する応答として律法を守る。

#### 3. 契約を結ぶ神：「あなたの神、主である」

- 1) 契約の概念：これは宗主-臣下の契約に基づき、庇護を受けるため、神様とイスラエルが結んだ契約。アブラハムの契約が基本。
- 2) 結婚契約と同じ：現在の状況に対して宣言していない。将来の目標に対して誓約を交わしている。夫のように愛して下さる。
- 3) 神様に似てくること：十戒は神様の御心を示している。縦と横の関係の基準。
- 4) 愛が目的：神様抜きで律法を守らない。だんだん神様のご性質に似てくる目標。

#### 4. ねたむ神：「ほかの神々があってはならない」

- 1) ほかの神々：ほかの神々の存在を認めている。天地創造の神を礼拝すること。
- 2) 信頼と忠実：独占的な、排他的な関係。一番親しい、一番恵まれる愛の関係。人間らしくなれる、生き生きとして輝いていく。
- 3) 現代の神々：富み、名誉、仕事、家族など。X>神様なら、心が満たされない。
- 4) 十戒のかなめ：ほかの9つの戒めの基礎。天の父として、夫として、関係を築いていく。新約では罪からの救い主として礼拝する。